

認知症カフェに参加してみませんか



高齢者・福祉のページ



まめなかな

問合せ 高年介護課 ☎ 57-5200

高齢者・福祉

◆認知症カフェとは

認知症の本人や家族、認知症に関心がある方など、どなたでも参加できる場所です。コーヒーやお茶を飲みながら、認知症や介護、最近の出来事、趣味のことなどを自由に参加者同士で話ししながら楽しい時間を過ごすことを目的に、全国の各市町村で開催されています。市内では平成27年から開設が始まり、現在5カ所の認知症カフェがあります。

新型コロナウイルス感染症予防などのため休止中のカフェもありますが、開催の際には感染防止対策を講じて実施しますので、ぜひご参加ください。

また、地域の団体や企業などで、認知症カフェの開設を検討している方は、市までご相談ください。

認知症は誰もがなる可能性があります。認知症は誰かがなる可能性があり、地域の皆さんの温かい見守りが大切になります。認知症になっても住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることができるよう認知症に対する正しい理解をお願いします。

問合せ 高年介護課

☎ 57-5200

市内にある認知症カフェ

(開設順)

名称	施設名称	問合せ	12月開催予定
オレンジカフェ	認知症の人と家族の会 岐阜県支部(昭和町1)	認知症カフェ実行委員会 ☎ 62-9482	12月17日(金) 13:30~14:30 *申込みは、開催当日12:00までに 電話(定員15人)
まめなカフェ	回想の館(赤保木町)	NPO法人まめなかな ☎ 37-3200	冬季休止
グレースオレンジカフェ	グレースシニア荏名 (江名子町)	(株)グレースシニア荏名 ☎ 34-4001	休止中
ほっとカフェオレンジ	レザミひだ(昭和町2)	医療法人同仁会 ☎ 34-5026	12月21日(火) 13:30~15:00 *申込み不要
こころのカフェ	特別養護老人ホーム こころの丘高山 (赤保木町)	社会福祉法人恵雄会 ☎ 33-0556	休止中



コミュニケーション麻雀



認知症に関するミニ講座

点字ブロックの上に物を置かないで - 急に何かにぶつかる恐さを想像してください -

歩道や施設の駐車場、施設内の床には、目の不自由な方が安全に移動するために、点字ブロックが設置されている箇所があります。ブロックには突起があり、目の不自由な方は、この突起を足の裏や白杖で確認しながら進みます。このため、この点字ブロックの上に、自転車や物が置いてあると大変危険です。

歩いていると急に何かにぶつかってしまう恐さ

を想像してみてください。点字ブロックは、目の不自由な方にとって、とても大切な命綱です。

点字ブロックの上には、絶対に物を置かないようにご協力をお願いします。

問合せ 福祉課 ☎ 35-3356



市政へのご意見・ご提案をお寄せください。

ファクス：35-3174、Eメール：広報ID 1001814、ご意見箱(本庁・各支所)

2021.12

